



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾 輝久 ・幹事 菊田 利昭 ・クラブ会報 加藤 清久
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : jimu@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

本 日 第2251回 2017年7月14日(金) No. 2136

本日のプログラム Today's Program

点 鐘

ロータリーソング「 奉仕の理想 」

卓話担当者:各委員長

卓 話 者 : 井田武憲 例会運営委員長
桜井雅博 会計委員長
古橋裕志 クラブ奉仕委員長

演 題 : 「 各委員長事業説明 」

前 回 第2250回 2017年7月7日(金) 記 録

ゲスト : 2017-18 年度米山記念奨学生 陳文娟さん

出席者 : 会員 21 名中 17 名出席 出席率 80.95%

前々回補正出席率 6 月 16 日分 95.23%

会長あいさつ 西尾 輝久



今年度会長を仰せつかりました西尾です。どうぞ1年よろしくお願い致します。さて、私も2回目の会長職ということで、今一歩気合いが入っておりませんでした、ペッツを終え、4RC、

12RCの新旧会長・幹事会を経て、しばらく忘れておりました他クラブの異業種のロータリアンとの新しい出会いや考え方などを話し合っていると、以前の思い出がよみがえってきました。同じ目標を持った人達が集い親睦を図る。そこには建設的なで新鮮な話が良く出てきます。ほとんどの会長は初めてで、少し緊張されフレッシュであり、自分のクラブを良くしようという意欲が見られ、生き生きしておられます。私も感化され、一生懸命やらねばならないと新たに決意した次第であります。私が思うには、

これがロータリーの1番良いところであり、1年任期という事だと思います。100年続く理由はここにあるのだと思いました。尾張旭ロータリークラブの名に恥じぬ様、慢心することなく会長職を全うしようと思っておりますので、幹事を始め皆様のご協力を是非お願い致します。

幹事報告

- ・6/27(火)新旧合同地区米山記念奨学委員会 於神楽屋(かぐらや) 山田地区米山記念奨学 副委員長 出席
- ・7/4(火)瀬戸北ロータリークラブ表敬訪問 於瀬戸商工会議所 西尾会長・菊田幹事 訪問
- ・7/4(火)中日新聞瀬戸支社 表敬訪問 西尾会長・菊田幹事 訪問
- ・7/5(水)瀬戸ロータリークラブ表敬訪問 於瀬戸商工会議所 西尾会長・菊田幹事 訪問

本日の会合 : 第4回理事役員会 於尾張旭商工会館 内 第1会議室 13:40~

次回の例会 : 3RC会長・幹事来訪

次回の会合 : 第3回OFDY委員会 於尾張旭商工会館内 第1会議室 13:40~

	7月21日(金)	7月29日(土)	8月4日(金)	8月11日(金)
例	卓話担当者:各委員長	夜間例会	卓話担当者:高島 昇君	休会
会	卓話者: //	(28日振替)	卓話者:愛知労働局瀬戸	
予	演題:「各委員長事業説明」	於名古屋国際ホテル	労働基準監督署	定款第6条1節による
定		「銀座」	署長 鳥居 粧滋 様	
		点鐘 18:30	演題:労死等請求の実態と「働き方改革」	

第4回理事役員会

日時：2017年7月7日（金）

場所：尾張旭市商工会館内 第一会議室 13:40～

- 議題：1) 2016-17 年度 6 月度会計報告
2016-17 年度会計報告
(仲澤 2016-17 年度会計委員長)
・会計報告を実施し、承認された。
- 2) 7 月 29 日夜間例会について
(舟橋親睦委員長)
・詳細説明が実施された。
- 3) 50 周年記念事業準備委員会について
・準備委員会の枠組みを検討していく。
- 4) 各委員会の事業予定について
・戦略委員会の構成委員を 8 月理事役員かで諮りたい。
・青少年奉仕委員会から小規模保育所の支援を検討したい。
- 5) 福祉マインドフェアバザー用品提供・事業協賛について (井田社会奉仕委員長)
・承認された。
- 6) 第 6 回尾張旭紅茶フェスティバル協賛について (加藤広報委員長)
・承認された。
- 7) その他の件
・浅野君が 6 月末に退会。岡田君が 7 月より入会。
・宣通広告協賛について見送る事になった。
・WFF チケット購入について、会員の希望をとる。
・あさひ健康マイスター記念品協賛について
会長・幹事に一任する。苗木券を検討。

卓話



「会長所信表明」
会長 西尾 輝久

前年度又前々年度でもありますが、過去には無い様なクラブが危機的な状態でありました。

ここ 10 年は 30 名前後で推移していました。これまでは決して多くは無かったのですが、従来からの会計の貯えというか、正しく把握していなかったのでしょうか、不足とは思いつつもその年度を何とか終えてきたというのが現状だったのでありますが、この 2 年程で会員が 20 名になってしまいました。単純に考えると会費が 10 名分減ってしまったわけです。それに輪をかけたようにほぼフルタイム勤務しておられた事務員さんが退職されてしまったのです。会計面はもちろんですが、会の運営面もどうなるかと思っておりましたが、前・前々年度の会長・幹事や有志の方達のご努力によりパート事務員に来てもらえる様になり、有効に時間を使える様にな

り、雑務も自ら行動していただいて、特に会計面の改革も実行され、ロータリーの会員だけでも運営出来るようにと思考、実行され現在だいぶ目安がついてきた所です。これを 2~3 年かけて完成しようと考えています。現にこの 1 年過ぎて 21 名で少し慣れたような感じがし、新しい尾張旭ロータリーになったような気がします。ですから私の年度はこの「改革年度パートⅡ」ということで山田年度を引き継ぎ新しい尾張旭ロータリーをより完成に近付けて次の森井年度に引き渡すというのが役割だと思っております。

会計の内容をみてみますと 21 名の年会費だけでは全く足りず毎年ニコボックスから奉仕部門に繰り入れております。少し本会計へ入れて頂きました。

計画書の理事役員に関してですが、クラブ奉仕委員会と RI の戦略計画の重要性を考慮して、広報委員会と再生委員会の名称を変更した戦略委員会と OFDY 委員会を理事に入れさせてもらいました。またクラブ奉仕委員会ですが、6~7 年前に CLP に沿ってと言う考えで無くなってしまいましたが、5 大奉仕のクラブ奉仕という名称が有りませんでしたので、この言葉を復活させました。そして、2~3 ヶ月に 1 度は親睦例会という名称の例会を計画しました。これは従来の親睦活動委員会の事ではなくて「ロータリライフ」の一連の活動のことを親睦（フェローシップ）と呼ぶので有り、この例会を意味します。奉仕委員長とも相談しながら実行しようとおもいます。今年度広報活動として、新地区補助金を申請しました所、支給が認められました。これは、尾張旭市図書館を通じて広く市民に知って頂くと言う計画で有ります。是非成功させたいと思っております。もう 1 つの戦略委員会ですが、これは従来より新しいロータリーとなるために「戦略計画」というのが国際ロータリーで最重要項目になっており、2760 地区でも設置を強く要請されておりますので、我がクラブも同調しなければなりません。又、次々年度にはたぶん「IM」が巡ってくると思います。当然ガバナー補佐、分区幹事も出さなければなりません。そしてその次の年度には我がクラブ創立 50 周年になります。このような主要な行事が次々と控えておりますので、当然それらに向けた準備を今から備えておく必要があると思います。まだ先の事ですが、皆様の心にとめておいて下さい。

最後にイアン H.S ライズリー RI 会長のテーマ「ロータリーに変化をもたらす」と神野ガバナーの地区方針「今日からのロータリーを楽しもう」は、計画書に書いてありますので一度目を通してお願いいたします。いずれにしても、戦略計画で定めた戦略的優先事項を率先するということが主張のようです。

※ニコボックスは次週掲載させていただきます。